

あいち農業イノベーションプロジェクト（共に創る次世代の農業の取り組みについて）

愛知県の農業が、今後20年で「基幹的農業従事者」が現在の約4分の1まで激減することや、夏季の高温を始めとする気候変動やカーボンニュートラル、SDGsなど、農業分野での新たな課題解決に向けて、愛知県農業総合試験場が中心となり大学や民間企業の産学官連携による、「あいち農業イノベーションプロジェクト」を設立し、次世代農業の継続に向けた取り組みを視察した。



「研究開発型」と「現場フィールド活用型」に分かれており、イノベーション創出を目指した「研究開発型」では、「未来へ繋げるサステイナブル農業の実現」など「6つのテーマ」が設定されているが、既に、スタートアップ等からの提案による「収穫時における肉体的負担軽減のための農業用アシストスーツの開発」など社会実装まで進んでいるものもあり、確実な成果が期待できるとの説明があった。

他に、愛知県はトヨタなどの工業県であるが、「山間農業研究所」が設置されていたことも含め、大分県農業へ重要な課題を突き付けられた研修となった。

富山県におけるウェルビーイング関連施策の取組内容について

昨年の第3回定例会議会の一般質問で「ウェルビーイングに基づいた政策形成」を取り上げました。そこで、政策に取り入れて



いる富山県庁のウェルビーイング推進課から内容をヒアリングし意見交換してきました。ウェルビーイングは「心も体も生活も総じてよい状態」のことを指します。官民双方で取組を進める富山県の政策は、国連のコラムで取り上げられるほど先進的なものです。大分県でも大いに参考にしていきたい内容でした。

長野県千曲市における観光事業の取り組み内容と現状や課題について

ご当地の戸倉上山田温泉は、いわゆる「昭和」チックな古い温泉街からの脱却をめざし、持続可能な観光に取り組んでいます。

千曲市は、JSTSID（日本版持続可能な観光ガイドライン）に沿った観光事業をすすめ、2024年「世界の持続可能な観光地Top100選」に選出されました。



JSTSIDは、自然環境や文化遺産の保護、先人が守ってきた地域の価値を次世代に受け継ぐことに主眼をおく国際基準に準拠した観光指標です。

県議会、佐賀関火災の復興支援求める意見書を全会一致で可決

県議会は12月26日の令和7年第4回定例会で、『大分市佐賀関地区の大規模火災からの復旧・復興に向けた支援を求める意見書』を全会一致で可決した。被災地の早期復興を国に要請する。

表紙写真背景について

滝廉太郎君像：大分市大手町の遊歩公園に設置されている「滝廉太郎君像」は、夭折の天才作曲家を偲ぶ像です。かつて廉太郎がドイツ留学から帰国後に療養し、23歳の若さで亡くなった終焉の地（屋敷跡）に、1950年（昭和25年）、大分出身の世界的彫刻家・朝倉文夫氏によって制作されました。

県議会ホームページにて一般質問の中継録画を視聴できます
県議会 HP にて過去分も含め、各議員一般質問の全録画を視聴できます。



<https://oita-pref.stream.jfit.co.jp/>

意見書・請願の採択状況 2025年 第4回定例会

意見書

意見書	県民クラブ	自由民主党	公明党	日本共産党	志士の会	無所属の会	日本維新の会	可・否
トラック運送事業者を取り巻く深刻な問題への対応を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可
共有林の処分にに関する制度整備を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	可

請 願

請 願	県民クラブ	自由民主党	公明党	日本共産党	志士の会	無所属の会	日本維新の会	可・否
物価上昇に見合う年金引上げを求める意見書の提出について	○	×	×	○	×	○	×	否
OTC類似薬の保険適用除外を行わないことを求める意見書の提出について	継続審議							—